

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2023 年 10 月 15 日 (YYYY /MM/ DD)	
ふりがな 氏 名 / Name		学生番号/ Student ID	
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	法 学部/研究科 School/Graduate School	2	年次(Year) (留学開始時点(When Started))
派遣プログラム Name of Program	☒ HUSA ☐ USAC ☐ UMAP		
留学先大学 Host University	テュービンゲン大学 (国名/Country : ドイツ)		
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	法学部法学科		
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)		
留学期間 Period of Program	2023 年 10 月 1 日 ~ 2023 年 9 月 30 日 (YYYY /MM/ DD) (YYYY /MM/ DD)		

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	ドイツ語を向上させるだけでなく、ドイツ語を使って専門知識を学びたいと感じたからです。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	3 ヶ月前
事前準備について (どのような 準備をしたか、しておけばよか ったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	都市の下調べや、ドイツのニュースを日頃から聴くこと

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 学生ビザ
	ビザ申請先 / Location of Visa Application :
	提出書類 / Required Documents :
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process :
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	ドイツは事前にビザを取得せずに入国することができますが、到着後 90 日以内に 居住許可証の申し込みを済ませる必要があります。
出国年月日/ Date of Departure	2023 年 9 月 30 日 (YYYY /MM/ DD)
経路(往路) / Route (Outward)	成田→香港→フランクフルト
現地での出迎え	☐ 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others)

Pick-up Service	■無/No	
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☒ 有/Yes ☐ 無/No	有の場合 期間/Period : _____ - _____ (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 大学や街のツアー、留学生同士の交流
帰国年月日 / Date of Return	年 月 日 (YYYY/MM/DD)	
経路（復路） / Route (Return)	フランクフルト→香港→成田	

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額 Total Amount	1700000	円/yen
	内訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	160000 円/yen
		ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	14000 円/yen
		予防接種費用 / Immunization Charge	0 円/yen
		保険料 / Travel Insurance	160000 円/yen
		教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	20000 円/yen
		宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	800000 円/yen
		光熱費 / Utility Cost	0 円/yen
		食費 / Meal Cost	400000 円/yen
		通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	24000 円/yen
		交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	36000 円/yen
		交際費 / Social Expenses	86000 円/yen
		その他 / Others (費)	円/yen
		(費)	円/yen
		(費)	円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	刑法 (90 分×週 2 回) 行政法 国際私法 ドイツ法学 ドイツ語インテンシブ C1 ドイツの現代社会問題 等
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	☒ 有/Yes ☐ 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修, 留学中, 単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	履修科目はセメスターごとに違いますが、自分の学年関係なく興味のあるものを履修することをお勧めします。DAF（外国語としてのドイツ語）のコースが充実しているのでテストを受けて履修すると良いと思います。

日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	大教室でも質問する生徒がとて多く、対話で授業を進めていくイメージです。しかし、法学部の授業は専門用語ばかりなのでついていくのに苦労しました。
---	--

5. 生活等について / Lifestyle

(1) 留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	☐ 大学の寮 / University Dormitory ☐ アパート / Apartment ☒ その他 / Others (シェアハウス)		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 20 m ²	同居人の有無 Roommate(s)?	☒ 有 / Yes (2人/People) ☐ 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	☒ 電気/ Electricity ☐ ガス/ Gas ☒ 水道/ Water ☐ 給湯/ Hot Water ☒ シャワー/ Shower ☐ 風呂/ Bathtub ☒ 水洗便所/ Flushable Toilet ☒ 暖房/ Heating ☐ 冷房/ Cooling ☒ 台所/ Kitchen ☐ 食堂/ Dining Room ☐ 固定電話/ Land-Line Phone ☒ インターネット/ Internet ☐ その他/ Others ()		
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month	475€(現地通貨/ local currency)	約/ approximately 70000 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	大学の寮は大人数なところが多く、場所は基本選べないため、苦手な人はWG（シェアハウス）の選択肢もありますが、チュービンゲンは学生都市で枠が埋まりやすく、住居探しが大変なので大分早く探して見つけておくことをおすすめします。		

(2) 医療について / Medical Care

保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☒ 本学指定の保険 / Hiroshima University ☒ 留学先大学指定の保険 / Host University ☐ その他 / Others ()		
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage	死亡 / Death	1000 万円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	☐ 有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) ☒ 無 / No		
留学先国の医療事情（日本と比較して） Difference in Medical Service (Compared to Japan)	ドイツの医療保険には基本歯科の保険が適用されません。また、病院の予約はかなり取りにくい。一応薬局はあるものの、処方箋が出ないと抗生物質などは出ないため日本のように即効性がある薬はスーパー・薬局で購入が出来ません。		
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	体調が悪くなりやすい方は特に自分の薬を日本から持ってきておくと思います。		

(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと

/ Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management

学生都市なので安全とはいえ、友達が強盗に襲われたりしたこともあり、盗難は他人事ではありませんでした。日本と違うのは、物乞いの人が沢山いることです。到着日にフランクフルト駅の券売機で電車の切符を購入している際に「助けてほしい」と話しかけられ対応していたら、お金を要求する趣旨でした。観光客らしいアジア人は狙われやすいので気をつけてください。

(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice

外食をすると日本より大分高めなので、自炊を念頭に置いておいた方がいいと思います。ある程度和食が作れたら、フラットメイトに作ったり友達とホームパーティーしたりする時の交流のきっかけになります。外食の際は、チップ文化があるので料金の1割ほど上乗せすることをお勧めします。(ウェイターのサービスに対するお礼)

(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing

ドイツは寒いイメージがあり、チュービンゲンもある程度寒いですが、広島とそこまで変わりません。一応ダウンを持参していくと良いと思います。ただし、クーラーが無いので夏はかなり暑いです。ハンディーファンなど持参すると役に立つと思います。

(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む)

/ Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)

メインの法学部の建物 (Neue Aula) の向かいに図書館があります。図書館の中にカフェもあり、学生カードでパンやフルーツ、飲み物、お菓子が買えます。予約できる自習室のスペースもありますが、テスト前はいつも満席状態です。基本的に全ての大学関連の建物に Wifi が設置されており、どこでも使えます。大教室での講義中は繋がりにくいです。

(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?)

/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)

最初のオリエンテーションだけでなく、Studit という学生主体の機関が提供するイベントや、その他沢山イベントがあります。WhatsApp のグループに参加して、なるべく多く情報収集イベントに参加すると、自然と様々な国の人と知り合え友達に慣れると思います。

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners

スーパーなどでも対話があるため、ドイツ語が初心者の方は挨拶やお礼などのフレーズのバリエーションを増やすといいと思います。

右手を斜め上に上げる動作は、ドイツではヒトラーへの敬礼を彷彿させるため法律で禁じられています。そのため手を上げるときは、代わりに人差し指を上げることが多いです。また、授業の終わりには拍手の代わりに拳で机を叩く文化があります。

(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?

日本食ロスを防ぐために味噌汁のインスタントなどがあると良いと思います。また、日本文化を紹介できるもの (習字道具、折り紙) などがあると異文化紹介などのイベントで役に立ちます。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

Tübingen は少ない方なものの、たまに人種差別的な人もおり、道端で何か言われることもあるかもしれませんが、スルーしておくのがベストだと思います。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月

Expected Graduation

2025 年 / year 3 月 / month

(当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad)

Month and Year	年 / year 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	☐ 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year ☐ 単位不足のため / Amount of Credits ☐ 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate ☐ その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	ドイツで働くことも選択肢の一つとして考えています。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	留学前に INU 学生セミナーに参加し、海外の学生と交流しました。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL 等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
チュービンゲン大学公式	https://uni-tuebingen.de/en/	大学に関する情報全般
チュービンゲン市公式	https://www.tuebingen.de	市役所の予約時
学内サイト	ALMA	履修登録時

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

Tübingen は小さい街ですが、国際的でとても魅力的な都市です。留学に行かれる際は全力で楽しんでください。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

- 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:
 - ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
 - ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
 - ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
 - ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて） / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?
- 写真を2～3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

私が留学していたドイツのチュービンゲン大学は、1477年に創立されたヨーロッパの中でも歴史が特に長い大学であり、さらに一番最初にできた現地の法学部で学べたことは、とても大きな意味を持ちます。日本が影響を受けた刑法の他、家族法や欧州の労働法、国際私法をはじめとして多岐にわたる教科を履修しました。その中でも、前期後期共に履修をした国際私法には特に力を入れて勉強し、準拠法や抵触法などの基礎的な概念の他、国際結婚した場合の国による相続の違いなど個々のケースを学びました。それにより、ヨーロッパにおける準拠法の扱い方や根本的な概念、具体的な実例による実学的な考え方が身につき、視座が広がりました。

外国語としてのドイツ語（Deutsch als Fremdsprache）の授業では、法学系の基礎概念を学んだほか、ドイツ語の先生の資格が取れるC1レベルのドイツ語の文法・読み取り・リスニング能力を鍛えたり、ドイツの最新の社会情勢についてディスカッションする機会が多くあり、毎週ドイツのニュースを読みまとめたりすることで、社会の動きに敏感でいると共に、語学力を高めることができました。

そして、大学の日本学科でも授業に参加する機会をいただき、日本の政治制度や社会問題について、他の国の立場・目線から学ぶことができました。日本人としての意見や情報を求められたりした一方で、アイヌや部落問題をはじめとしたマイノリティーの問題など、日本人が目を見かねた問題について詳しく学び直すことができたのは、予想だにせず良い経験となりました。日本とドイツの法や政治形態の比較についてはとりわけ力を入れて、大日本国憲法がドイツの旧憲法から影響を受けたことを踏まえた上で両国の旧憲法の違いについて論文を書いたり、政治制度の相違についてプレゼンテーションを行なったりしました。

大学での授業の他にも、半年間レストランでアルバイトもしました。働く際のドイツ語、特にお客様に料理名や何か起きた時に説明する際のドイツ語は、日常会話とは少し違い、また新たな側面から言語を見つめ直すことが出来ました。他方、勤務先では料理人が少ない影響でトラブルも多く、納得していただくように異国語で説明し立ち回りをするのは苦労しました。しかし、仕事仲間を意識的に声をかけて質問して学んだり、お客様に満足していただける環境を作るために努力したりしたことで臨機応変さや言語能力を向上させることができたと共に、仕事仲間と打ち解けかけがえのない友人関係を作ることも出来ました。

総じて、今回のドイツ留学は、私にとって人生の糧になったと言えます。この経験を活かして、グローバルに活躍できる人材になりたいと考えています。



ネッカー川を臨む Neckar Brücke (橋) からの写真

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.